

令和4年度 岩手大学公開講座

地域政策入門

＜より良く働ける環境づくり－取り組みと責任－＞

主催：岩手大学人文社会科学部

後援：岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会

岩手大学人文社会科学部地域政策課程では法・経済・環境の総合的視点から地域の諸課題に取り組み、「地域社会」に貢献できる人材の養成を目的として教育研究を行っています。今回の公開講座では、高校生・一般市民を対象に「働く環境」をテーマとして、法学・経済学・環境学の分野から、多彩な話題を取り上げます。特に、より良く働ける職場のために企業はどう取り組んでいるのか、自然災害のような場面では企業はどう取り組むべきか、有害物質などの職場に潜む危険とどう向き合うかなど、「働く場」からみた問題の多面性を理解することを目的とします。

日 時 令和4年7月30日(土) 13:30～16:20

会 場 岩手大学教育学部 北桐ホール

対 象 者 高校生(主対象)、市民一般 80名
※講義内容は裏面をご確認ください

受 講 料 無 料

持 ち 物 筆記用具をご用意ください



申込方法 参加ご希望の方は、QRにアクセスし申込フォームにご記入いただくか、
下記申込書の内容をメールにてお知らせください。



＜お申込先＞ 岩手大学地域社会教育推進室

電話：019-621-6492 E-mail: pedagogy@iwate-u.ac.jp

※メールでお申し込みの際は件名に「公開講座(地域政策入門)申込み」とご記入下さい。

※受付後に上記アドレスよりご連絡差し上げますので、必ず受信できるよう設定をお願いします。

申込締切 令和4年7月22日(金)

-----「R4年度 地域政策入門」申込書-----

ふりがな		学校名	
氏名		または職名	(年生)
住所	〒		
電話番号		E-mail	

【講義内容】

13:30~13:35	はじめに一開講にあたってー 竹原 明秀(地域政策課程長)
13:35~14:15	職場に潜む有害物質とその管理 講師:寺崎 正紀 (環境リスク学・教授)
<p>誰もが快適に働ける環境には何が必要でしょうか。例えばブラック企業やブラックバイトと呼ばれる職場では、理不尽な人間関係や待遇の改善が必要でしょう。最近では、コロナ禍において感染リスクを抱えながら働く医療従事者の過酷な勤務環境が問題となっています。</p> <p>実はコロナ禍以前から、医療現場では抗がん剤による看護師の健康問題が指摘されています。さらに印刷業界ではインクの洗浄剤を扱う従業員が胆管がんを発症する健康被害が 2010 年頃から表面化し始めました。このような労働者が化学物質によって健康被害を受けるリスクは、「職業性ばく露」と呼ばれています。安心して快適な職場環境を作るため、現在、国や事業者は被害が起きる前に「職業性ばく露」を発見・対策することが求められています。講義では皆さんも普段手にしている「ある物」のリスクも交え、労働者の健康を守るための化学物質の政策を紹介します。</p>	
14:20~15:00	自然災害時の使用者の責任 講師:河合 壘 (労働法・社会保障法・准教授)
<p>雇い主(使用者)は、従業員(労働者)が働くうえで、安全や健康を配慮しなければならない法律上の義務があります(これを「安全配慮義務」といいます)。とはいえ、「じゃあ、使用者はどこまでやればいいのか」は、決して簡単なことではなく、実際に裁判で争われるケースも多くみられます。</p> <p>近年は、地震や台風など、大規模な自然災害も増えており、労働者が働くうえで危険にさらされる可能性も高まっています。自然災害が増える中で、あるいは自然災害に巻き込まれたら、使用者は何をどこまでしておくべきか(するべきなのか)、そういった問題を、東日本大震災時の裁判例を素材に、一緒に考えてみましょう(なお、東日本大震災関連の写真が若干含まれますので、気にされる方がいれば事前にお申し出いただくと幸いです)。</p>	
15:00~15:10	休憩
15:10~15:50	企業の社会的責任と企業における「働き方」・「働かせ方」 講師:渡部 あさみ (経営学・人的資源管理論・准教授)
<p>この講座が目にとまった方の多くが、「働き方改革」という言葉を目にしたことがあるのではないのでしょうか。2000 年代以降の日本では、企業における「働き方」・「働かせ方」を問い直す動きがあります。また、もう一つの変化として、企業の社会的責任を問う動きがあります。この講義では、2000 年代以降の企業の二つの動きに着目しつつ、企業における「働き方」・「働かせ方」について考えていきます。</p> <p>2000 年代以降、日本では、政府・企業・労働組合それぞれの立場から、「ワーク・ライフ・バランス」、「ダイバーシティ・マネジメント」、「働き方改革」等々の名称のもと、「働きやすい職場」づくりに取り組むようになりました。先進的な企業の取り組み事例をもとに、取り組みの背景や取り組み内容、企業、労働者、社会に与える影響を一緒に考えてみましょう。</p>	
15:50~16:20	質疑応答・討論

新型コロナウイルス感染症対策へのお願い

- ご来場時のマスク着用、受付時の検温、手指消毒のご協力をお願いいたします。
- 体調がすぐれない場合の参加はご遠慮ください。
- 岩手大学内で新型コロナウイルス感染者が発生し、会場の消毒等により急遽中止となる場合は、参加者にメールでお知らせするほか、地域社会教育推進室のホームページと facebook に掲載いたしますので、来場前にご確認ください。

岩手大学地域社会教育推進室
ホームページ



岩手大学研究支援・産学連携センター
地域社会教育推進室 facebook

